

農産物の生産を増やす方法についてまとめたつぎのメモを見て、問いに答えなさい。

- ① 荒地を切り開く ② 湖や海などを耕地に変える ③ 用水を引く
 ④ 地力の低下を防ぐ ⑤ ビニルハウスを用いる ⑥ よりよい品種をつくる

(1) ①が行われた根釧台地では、牛乳などを生産するために乳牛を飼う農業がさかんです。このような農業を何といいますか。

(2) 乳牛の飼育数が全国で1位から4位となる都道府県から、3つの都道府県を答えなさい。ただし、順序は問いません。

(3) ②のように、浅い湖沼や遠浅の海に水門を作り、水をほしあげて耕地を作ることを何といいますか。

(4) ②でつくられた地域には、八郎潟をほしあげて作った大潟村があります。大潟村で特に多く栽培されているブランド米の名称は何ですか。

(5) ③で作られた用水のうち、安積疎水はどこからどこへ水を引くためにつくられたものですか。

(6) 天竜川の水を利用し、愛知県東部地域や渥美半島に水を送る用水は何ですか。

(7) ④について、十勝平野で行われている、1つの畑で作る作物を年ごとに変える方法を何といいますか。

(8) ⑤について、ビニルハウスを用いてさかんに生産される野菜の1つで、生産量上位の都道府県が表1のようになるものは何ですか。

表1

茨城県	23.8%
宮崎県	13.9%
高知県	9.6%
鹿児島県	9.0%

(9) ⑥について、北海道の稲作がさかんになったのはどのような品種改良が行われたからか、理由を1つだけ、かんたんに答えなさい。

①	②
③	④
⑤	⑥
⑦	⑧
⑨	

解答

- (1) 乳牛を飼い、乳製品を作る農業は酪農です。
- (2) 乳牛の飼育頭数上位となる都道府県は北海道、栃木、熊本、岩手の順です。この中から3県を選んで解答します。
- (3) 海や湖沼の水を干し、農地にすることを干拓といいます。
- (4) 八郎潟・大潟村は秋田県ですから、あきたこまちの生産がさかんです。
- (5) 安積疎水は福島県の猪苗代湖から郡山盆地に水を送るために作られました。
- (6) 天竜川、とありますが天竜川だけでなく、豊川からも水を引いている豊川用水のことです。愛知用水が木曾川から知多半島・愛知県西部へ、明治用水が矢作川から西三河地方（愛知県中央部）へひかれているものと合わせ覚えましょう。
- (7) 十勝平野で行われている、作物を年ごとに変える方法を輪作といいます。
- (8) 1位の茨城では促成栽培でなく、近郊農業として生産されています。2位が宮崎ですから、宮崎平野で生産されるピーマンです。
- (9) 本来、稲は熱帯の作物で寒さには弱いものでした。これを北海道で栽培できるようにしたのは、寒さに強くする品種改良が行われたからと考えられます。

①	酪農	②	北海道・栃木・熊本
③	干拓	④	あきたこまち
⑤	猪苗代湖 から 郡山盆地 へ	⑥	豊川用水
⑦	輪作	⑧	ピーマン
⑨	寒さに強くする品種改良		